

授業評価アンケートの実施

大手前大学、大手前短期大学

大手前大学、大手前短期大学では、授業に対する学生の評価・要望を直ちに授業改善に結び付ける手段として携帯電話を活用している。評価用紙によるアンケートでは、とりまとめに時間がかかり、結果の反映は次年度の授業となってしまう。そこで、学生の携帯電話による授業評価のアンケートシステムを構築し、16年度から科目毎に、大学5科目473名、短期大学5科目389名で運用を始めた。学生の評価がその日のうちに各教員にフィードバックされ、次の授業に反映できるようになっている。

1. 実施規模

[大学] 英語Ⅱ(33名)、情報基礎(35名)、人間と食物(231名)、社会学2(124名)、交流文化購読(50名)

[短大] EUC概論(105名)、衣生活の心理(74名)、マーケティング論(104名)、住関連法規(47名)、英語基礎(59名)

2. 授業での使用内容

授業終了前の5～10分間をアンケート実施時間として確保し、学生は携帯電話より授業評価アンケートシステム(Class-POS)にアクセスする。

アンケートは、「授業の理解度」「授業からの新発見」「授業の進め方」「授業の満足度」についてそれぞれ4択式の設問とし、さらに授業への意見、要望についての自由記述欄を設けている。

教員は、授業終了後、直ちに研究室のパソコンからアンケートの集計結果や学生の自由記述を参照可能となっている。

(携帯電話のアンケート画面)

授業評価アンケート C-POS	
アンケート結果詳細画面	
アンケート結果一覧画面へ戻る	
科目名: EUC 概論	日付: 2005年05月26日 回答数: 63
問1(必須)今日の授業は理解できましたか?	平均点: 3.6
<input type="radio"/> よく理解できた	41人 (65.1%)
<input type="radio"/> まあ理解できた	21人 (33.3%)
<input type="radio"/> あまり理解できなかった	1人 (1.6%)
<input type="radio"/> ほとんど理解できなかった	0人 (0.0%)
問2(必須)今日の授業で新しい発見がありましたか?	平均点: 2.7
<input type="radio"/> 多々あった	9人 (14.3%)
<input type="radio"/> まああった	30人 (47.6%)
<input type="radio"/> あまりなかった	22人 (34.9%)
<input type="radio"/> 全くなかった	2人 (3.2%)
問3(必須)今日の授業の進め方はどうでしたか?	平均点: 3.3
<input type="radio"/> 大変良かった	26人 (41.3%)
<input type="radio"/> まあ良かった	29人 (46.0%)
<input type="radio"/> あまり良くなかった	7人 (11.1%)
<input type="radio"/> 悪かった	1人 (1.6%)

(教員用WEBのアンケート結果ページ)



(授業アンケート実施風景)

3. メリット

① 最も大きな効果は即時性で、教員は学生の声を受けタイムリーに授業を改善できる。その結果、授業改善に対する教員の姿勢が学生にも伝わることになり、「先生は自分達の声を聞いてくれる」と信頼感が芽生えている。

② このシステムは、パソコンを設置しない一般教室でも携帯電話のWebブラウザで実施できるため、全ての授業に適用可能である。

4. 今後の課題・計画

授業中に学生が携帯電話で意見を述べ、それをもとに授業を進めることができるよう双方向の授業システムを現在検討中である。

《問合せ先》

学校法人大手前学園 情報基盤センター Tel:072-770-6334 k-watanabe@otemae.ac.jp